

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	障害の理解 I	合計時間数	10
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・障害の概念の変遷や障害者福祉の歴史を踏まえ、今日的な障害者福祉の理念を理解している。 ・障害(身体・知的・精神・発達障害・難病等)による生活上の障害、心理・行動の特徴を理解している。 ・障害児者やその家族に対する関わり 支援の基本を理解している。 		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者福祉の理念 ・障害による生活障害、心理・行動の特徴 ・障害児者や家族へのかかわり・支援の基本 		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
障害者福祉の理念	2	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「障害」をどうみるのか <ol style="list-style-type: none"> ①「障害」がもつマイナスイメージ ②「障害は個性」という見方 2. 国際障害分類と国際生活機能分類 <ol style="list-style-type: none"> ①国際障害分類とは ②国際生活機能分類とは ③「国際障害分類」から「国際生活機能分類」への変化 ④医学モデルと社会モデル 3. 障害者福祉の基本理念 <ol style="list-style-type: none"> ①ノーマライゼーション ②リハビリテーション ③インクルージョン 	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	障害の理解 I	合計時間数	10
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・障害の概念の変遷や障害者福祉の歴史を踏まえ、今日的な障害者福祉の理念を理解している。 ・障害(身体・知的・精神・発達障害・難病等)による生活上の障害、心理・行動の特徴を理解している。 ・障害児者やその家族に対する関わり 支援の基本を理解している。 		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者福祉の理念 ・障害による生活障害、心理・行動の特徴 ・障害児者や家族へのかかわり・支援の基本 		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
障害による生活障害、 心理・行動の特徴	4	<ol style="list-style-type: none"> 1. 身体障害による生活上の障害と心理・行動の特徴 <ol style="list-style-type: none"> ①視覚障害 ②聴覚・言語障害 ③運動機能障害 ④心臓機能障害 ⑤腎臓機能障害 ⑥呼吸機能障害 ⑦暴行・直腸機能障害 ⑧ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害 ⑨肝臓機能障害 2. 知的障害による生活上の障害と心理・行動の特徴 <ol style="list-style-type: none"> ①知的障害による心理・行動の特徴 ②知的障害のある人の生活の理解と介護上の留意点 3. 精神障害による生活上の障害と心理・行動の特徴 <ol style="list-style-type: none"> ①精神障害による心理・行動の特徴 ②精神障害のある人の生活の理解と介護上の留意点 	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	障害の理解 I	合計時間数	10
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・障害の概念の変遷や障害者福祉の歴史を踏まえ、今日的な障害者福祉の理念を理解している。 ・障害(身体・知的・精神・発達障害・難病等)による生活上の障害、心理・行動の特徴を理解している。 ・障害児者やその家族に対する関わり 支援の基本を理解している。 		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者福祉の理念 ・障害による生活障害、心理・行動の特徴 ・障害児者や家族へのかかわり・支援の基本 		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
障害児・者や家族へのかかわり・支援の基本	4	<ol style="list-style-type: none"> 1. 家族の理解と障害の受容支援 <ol style="list-style-type: none"> ①家族支援の視点 ②障害の受容と家族 2. 介護負担の軽減 <ol style="list-style-type: none"> ①家族を取り巻く社会環境 ②家族支援となるレスパイトサービス 	
【使用テキスト】 中央法規出版「介護職員等 実務者研修テキスト 第4巻		【評価方法】 科目別小テストに対し、A=90点以上、B=80点以上C=70点以上、D=69点以下の4段階にて評価し、C以上を合格とする。	